

令和3年9月定例

伊達市教育委員会 会議録

令和3年9月15日開催

令和3年9月定例伊達市教育委員会会議録

- 1 開催日時 令和3年9月15日（水）13時30分～
- 2 開催場所 伊達市役所東棟3階 庁議室
- 3 出席者 教育長 菅野 善昌
1番 菅野 千恵子 委員（教育長職務代理者）
3番 関根 勝富 委員
4番 貝羽 貴子 委員
- 4 欠席委員 2番 三品 清重郎 委員
- 5 説明のため出席した者
教育部長 原 好則
教育総務課長
（兼学校給食センター所長） 土田 一紀
学校教育課長 熊澤 正人
生涯学習課生涯学習スポーツ係長 森久保 勇
こども部長 橘内 重康
こども未来課長 桃井 秀孝
ネウボラ推進課長 畠 香苗
- 6 本委員会書記
教育総務課総務企画係長 菅野 早苗
教育総務課総務企画係主事 大橋 勝

7 日程1 開会

○菅野教育長 令和3年9月定例伊達市教育委員会会議を開会します。本日は三品委員が欠席ですが過半数を満たしているため、会議が成立しています。また開会時刻は13時30分です。

8 日程2 会期の決定

○菅野教育長 会期決定についてお諮りします。会期は本日15日にしたいと思います。異議ありませんか。

【委員より異議なしの声あり】

○菅野教育長 異議なしと認め、会期は本日15日と決定します

9 日程3 議事録署名委員の指名

○菅野教育長 議事録署名委員の指名に移ります。本日の議事録の署名は三品委員が欠席のため、1番菅野委員と3番関根委員にお願いします。

また、8月定例会の議事録は関根委員と貝羽委員に署名いただいておりますことをご報告いたします。

10 日程4 会議の進め方

○菅野教育長 本日の会議の進め方について、土田教育総務課長から説明願います。

○土田教育総務課長

1 議 事 な し

2 協 議 な し

3 報 告

(1) 教育長から

(2) 各教育委員から

(3) 令和3年成人式開催について

(4) その他

11 日程5 傍聴の許可

○菅野教育長 傍聴希望の方はいますか。

○菅野総務企画係長 いません。

12 日程6 議事

○菅野教育長 本日議事はございません。

13 日程7 協議

○菅野教育長 協議に移ります。本日は協議内容をいただいております。

委員の皆様から協議について提案はありますか。

なければ続きまして、報告に移ります。

令和3年度 9月定例教育委員会会議 教育長報告資料

1 2学期がスタートして【学校教育課、こども未来課】

※ 新型コロナウイルス感染症の県独自の集中対策の延長を受けて

(1) 小中学校における現状と今後の対応

(12歳以上の小学生及び中学生の新型コロナウイルスワクチン接種の状況含む)
○熊澤学校教育課長 8月末のワクチン接種状況は中学生1回目の接種率は72%、2回目は67.9%です。小学生は12歳の6年生が接種をします。1回目の接種率は20.7%、2回目は18.5%です。

現在、児童生徒の感染数は11人、PCR検査を受けた児童生徒は157人、家族がPCR検査を受けた報告が学校にあった件数が116人です。

7月は感染者0人、PCR検査を受けた児童生徒2人、家族がPCR検査を受けた報告が3人です。8月は感染者4人、PCR検査を受けた児童生徒134人、家族がPCR検査を受けた報告が53人です。9月13日までの感染者は0人、PCR検査を受けた児童生徒6人、家族がPCR検査を受けた報告が24人です。

教職員感染者は2人、PCR検査を受けた教職員16人、家族がPCR検査を受けた報告が24人です。7月は感染者2人、PCR検査を受けた教職員0人、家族がPCR検査を受けた報告が1人です。8月は感染者0人、PCR検査を受けた教職員11人、家族がPCR検査を受けた報告が6人です。9月13日までの感染者0人、PCR検査を受けた教職員1人、家族がPCR検査を受けた報告が7人です。

市内中学校で9月8日に1、2年生のみ午後下校を行い、翌日の9日1、2年生のみ学年閉鎖となりました。理由は勤務する教職員の子どもがPCR検査を受け、陽性反応が出たためです。即日、当該教員もPCR検査を受け、9日に教員の陰性が判明したため、10日から再開となりました。8月、急激に感染が広まりました。9月は下降傾向ですが、家族がPCR検査を受けた報告は8月と同水準です。8月26日には福島市に、まん延防止等重点措置が適用されたことを受け、学校、保護者向けに学校で重点的に取り組む感染症対策への訴え、部活動は1時間程度という通知を出しました。また9月30日まで、まん延防止等重点措置が延長される事を受け、9月10日に再度通知を出し、保護者に対して感染症対策を訴えています。合わせて市内校長会では校外活動、保護者を集めた活動等の行事は9月30日まで延期または中止の措置。10月中旬まで可能な限り同様の措置で対応しています。

(2) 保育園・幼稚園・認定こども園、子ども遊び場、放課後児童クラブ等における現状と今後の対応

○桃井こども未来課長 認定子ども園の感染状況は保護者の感染が3人、園児は陰性でした。

保育園は、保護者の感染が1人、当該園児は祖父宅に避難をしていたため、感染はありませんでした。

8月21日私立保育園で職員が1名感染しました。8月13日、16日職員が出勤した時の園児23人、職員16名もPCR検査を行い、全員陰性となりました。園は8月21日から休園していました。8月25日から再開をしており、濃厚接触判定の園児は30日まで自宅待機し、31日から登園しています。

子ども遊び場は、以前から福島市や県外の入場を制限していましたが、9月5日から30日まで伊達市以外の利用者を制限しました。

園から保護者等に随時通知や感染防止啓発チラシを配布しています。

放課後児童クラブは行事等を9月は延期し、10月以降に行うことになっています。

2 全国学力学習状況調査結果の概要【学校教育課】

○熊澤学校教育課長 資料により説明

3 認定こども園の今後の整備の見通し【こども未来課】

○桃井こども未来課長 資料により説明

4 伊達小学校改築事業の進捗【教育総務課】

○土田教育総務課長 資料により説明

○菅野教育長 当初の予定通り、令和6年4月にはアリーナ、校舎が完成し、子ども達が入れると判断して良いですか。

○土田教育総務課長 概ね予定通り進んでおります。

5 各種大会・コンクール等への参加（体位・体力の向上、たくましい心の育成、豊かな人間性・社会性の育成、地域との交流）

(1) 第64回県中学校体育大会駅伝競走大会県北地区予選会

(上位6校は県大会出場)

① 男子 第4位：桃陵中学校

② 女子 第2位：桃陵中学校

区間賞：4区 羽賀ななみ(桃陵中)

(2) 第75回県下小・中学校音楽祭(第1部合唱)

銀賞：桃陵中学校

6 その他

(1) 9月教育長の部屋

(2) 学校だより、新聞報道等から

(3) その他

○菅野教育長 何かご意見ご質問があればお願いいたします。

○関根委員 学校でコロナウイルスの陽性者が出た場合、保健所が入り、濃厚接触者が特定され、PCR検査となると思います。学校の場合人数も多く、濃厚接触者に認定された児童生徒は、保健所から直接連絡があり、指定の医療機関等でPCR検査を行いますか。

○熊澤学校教育課長 保健所から濃厚接触者に該当したため、PCR検査を受けてくださいと連絡があります。学校から連絡することはありません。

○関根委員 子ども達も誰が濃厚接触者になったという事が分かると、差別やいじめに繋がるのではと感じました。

○熊澤学校教育課長 当初は濃厚接触者のみPCR検査となっていました、現在は接触者として枠を広げ、大勢の対象者がPCR検査を受けることになっています。そのため濃厚接触者を特定できない様になっています。

○菅野教育長 他にご意見ご質問があればお願いいたします。

○菅野委員 現在、黙食が奨励されていますが、食事中的会話は感染元になることから、とても良いことと思います。新聞記事によると、神奈川県は給食は簡易給食となっており、袋詰めになったものが配膳されています。感染リスク

は非常に低いですがカロリー不足、野菜不足等が懸念されています。これからもコロナ感染症が続くと予想されるため、本市の給食について現状や今後の対応を教えてください。

○土田学校給食センター所長 コロナウイルス感染拡大前と後で給食の提供の仕方に変化はありません。

○菅野委員 今後本市でも感染が拡大した場合、給食の対応はどのようにしますか。

○土田学校給食センター所長 現在変更する予定はありませんが、学校関係者と感染状況次第で検討していきたいと思います。

○熊澤学校教育課長 6月に栗野小学校を訪問する機会があり、12時頃だったため、子ども達の声等が聞こえてくると思っていました。しかし子ども達は黙食を行っており、話し声等は聞こえてきませんでした。感染対策がしっかり行われている中で子ども達は給食をとっています。

○菅野教育長 他にご意見ご質問があればお願いいたします。

○貝羽委員 高校生のワクチン接種割合等も分かりますか。

○熊澤学校教育課長 コロナウイルス対策課にデータがあるため、後ほどお伝えします。

○貝羽委員 抗原検査キットの配布時期は分かっていますか。

○熊澤学校教育課長 2週間ほど前に個数の希望調査があり、希望を出しましたが、届く時期は不明です。

○菅野教育長 抗原検査キットの学校の基本的な考えの説明をお願いします。

○熊澤学校教育課長 緊急事態宣言や、それに準ずる事態になっている地域の学校において使用するという前提があります。理由は医療体制が逼迫して、早急に検査を受けられない場合もあると想定しているためです。例として学校に出勤した教職員が発熱などの症状がある場合に医療機関に行けない時、キット

を使用し、自分で検体を取り、検査をする事が基本です。文部科学省からは、教職員に対して使用することを前提にすると説明がありました。ただし厳しい医療体制の中で、小学4年生以上であれば自分で使うことも想定されると説明がありました。そのため積極的に使用するようという指示ではありません。本来であれば、医療関係者の立会いのもと、キットを使用する事が望ましいですが、出来ない場合が多いと見込まれ、学校で研修を受けた教職員が見守りながら使用する様にと説明がありました。キットが届いた場合は、養護教諭と保健指導主事が学校にいるため、研修を受けてもらい、キットを使用できるように準備する指示を出す予定です。

○菅野教育長 基本は体調不良の場合、教職員は出勤しない、また児童生徒も登校しないことです。今後も徹底をしていかなければと思っています。

他にご意見ご質問があればお願いいたします。

○菅野委員 職員のワクチン接種は約80%の接種率であったと記憶しています。子ども達に関わりがある人は、教職員の他に会計年度任用職員もいます。放課後児童クラブの指導員や子ども園など、預かり保育をする職員もいます。この様な方々の接種率どのようになっていますか。

○桃井こども未来課長 会計年度任用職員と正規職員を合わせて9割が接種をしています。

○菅野教育長 他になれば次に（２）各教育委員の皆様からの報告に移ります。報告のある委員の方の発言をお願いします。

なければ次に（３）「令和３年成人式の開催について」報告をお願いします。

○原教育部長 令和３年成人式は10月24日に開催します。現在コロナウイルス感染拡大の状況にあるため、５会場での開催を中止し、オンライン開催に切り替えて進めています。10月24日の開催は５月定例教育委員会会議で、ご確認いただき延長しました。新型コロナウイルス感染症が全国的に非常に急拡大をしており、本市においても感染対策を徹底しているところであり、９月30日まで県の非常事態宣言も出されているため、会場に集い成人式を開催することは適当ではないと判断し、オンラインでの配信開催としました。

オンライン開催は、10月24日に代表者へ成人証書の授与、式辞、お祝いの言葉、誓いの言葉等を行い、約30分の式を配信し、10月31日まで閲覧できるようにします。成人証書、記念品は10月24日頃に送付を考えています。

当初は10月上旬に抗原検査キットを送付し、セルフチェックをして式に参加していただこうと考えていました。しかしオンライン開催のためキットは送付しません。議会の一般質問の中で、成人者のワクチン接種を優先した方が良いのではないかと質問があり、その際、優先する旨を答えましたが、オンライン開催であるため一同に会することがなくなりましたので、通常枠の中で接種をしていただきます。また着付け等のキャンセル料補填は行いません。成人者へ通知を行い、ホームページ掲載、報道機関への情報提供を進めていきます。

令和4年の成人式は来年1月に予定をしており、5会場での分散方式で行います。令和4年の参加者には抗原検査キットを送付しセルフチェックを行っていただくよう準備を進めています。

○菅野教育長 ご意見ご質問があればお願いいたします。

○菅野委員 当事者にとっては開催が10月24日、本日が9月15日で時間的な余裕はないと感じます。延期が続き、参加者は不安を感じていると思います。前回通知は欠席の方はお知らせくださいという案内だったため、欠席連絡はしにくいのではと個人的には感じました。

コロナウイルス感染拡大のため、行事の通知をしても、中止になる場合や延期になる場合もあります。変更通知を出す場合に分かりやすい表現、開催通知、延期または中止の通知の前後関係が不明確にならないようにするべきだと思います。

○原教育部長 早急に決定し今週中に案内を発送したいと考えています。

成人式を開催し、新成人者のお祝いをしたいという気持ちがあり、ギリギリまで判断を待った次第です。この時期にオンライン開催の決定となったことについてご理解いただければと思います。

また、前回送付した通知に「欠席者は連絡願います」と記載しました。理由は参加者には抗原検査キットを事前に送付する関係でキットの数を把握するためです。気分を害された方がいましたら、お詫びしなければいけないと感じます。

○菅野教育長 他になれば次に（４）その他に移ります

○原教育部長 伊達市スクールコミュニティというパンフレットをお渡ししました。スクールコミュニティの考え方について分かりやすく簡潔にまとめました。担当係長から報告します。

○森久保生涯学習スポーツ係長 具体的な取り組み例として保原スクールコミュニティでは、地元の方から蚕を譲り受け、飼育、観察を行っています。月舘スクールコミュニティでは、赤城神社宮司の方に参拝の仕方、神社、地元の歴史を学ぶ活動を行っています。地域の特性を生かした取組みを伊達市全体の地域の活性化につなげていきたいと考えています。

○菅野教育長 このパンフレットはどこで配布しますか。

○森久保生涯学習スポーツ係長 地域の方に理解していただくため、交流館等の人の集まる場所で配布する予定です。

○原教育部長 スクールコミュニティでは、ボランティアを募って学校支援の活動を行っています。しかし参加される方の高齢化、また減少しているのが現状です。パンフレットを利用して地域の方に知っていただき、ボランティアとして参加してもらえよう、取組んでいきます。

○菅野教育長 全国的には「コミュニティースクール」が一般的ですが、本市は「スクールコミュニティ」という考えで、学校と地域社会をつなぐ特色があります。今後もこの考えを大切にしたいと思っています。

他になれば、教育委員会行事報告・予定表について、教育総務課長お願いします。

○土田教育総務課長 資料により説明

○菅野教育長 次回の日程について事務局から説明願います。

○土田教育総務課長 次回の定例教育委員会会議

日時 令和3年10月13日（水）13時30分～

会場 伊達市役所本庁舎 東棟3階 庁議室

○菅野教育長 本日の9月定例教育委員会会議は、14時43分で終了します。

15 日程9 閉 会 14時43分

上記記録の正確なことを認め、ここに署名する。

令和3年9月15日

議事録署名人

1 番委員

3 番委員

議事録調製者 教育総務課総務企画係主事 大橋 勝